令和７年度　基本評価調書	所管部局	経済部	所管課	観光振興課

施策名	アドベンチャートラベルの推進	施策コード	0504
政策の柱	観光	政策体系コード	1(2)A
関連重点戦略計画等	北海道創生総合戦略、北海道強靭化計画、知事の基本政策、北海道Ｓｏｃｉｅｔｙ５．０推進計画、ゼロカーボン北海道推進計画	事務事業数	6
特定分野別計画	北海道観光のくにづくり行動計画		
SDGs		総合判定	概ね順調

予算額（千円）	R5	207,007千円	R6	167,494千円	R7	226,987千円

施策目標	アドベンチャートラベル・ワールドサミット（ＡＴＷＳ）の本道開催を踏まえ、アドベンチャートラベルを北海道観光の柱として成長させるため、人材育成や地域の取組支援の強化などにより、アドベンチャートラベルの全道への普及拡大を図り、北海道観光の更なる高付加価値化につなげる。
現状と課題	（アドベンチャートラベルに代表される付加価値の高い観光地づくり） 2023年9月のＡＴＷＳ開催を契機として、アドベンチャートラベルに対する北海道の認知度が世界的に向上していることを踏まえ、ガイド人材の育成・能力向上や受入体制強化、アドベンチャートラベルに取り組む地域の支援等の取組、戦略的な市場開拓を推進する必要がある。

<主な取組>

今年度の取組	（アドベンチャートラベルに代表される付加価値の高い観光地づくり） アドベンチャートラベル旅行者の高い要求レベルに応えられるガイドの育成に向け、「アドベンチャートラベルガイド認定制度」のもとで、ガイド研修や交流会を開催するほか、受入体制強化のため、プラットフォームの構築に向けた関係者の連携強化や、新たにアドベンチャートラベルに取り組む地域への専門家派遣、国内外への情報発信などの取組を行う。
実績と成果	（アドベンチャートラベルに代表される付加価値の高い観光地づくり） ・R5.7月に運営を開始した「北海道アドベンチャートラベルガイド認定等制度」において、R7.3月末現在で61人が資格を取得した。 ・R7.5月、ＡＴＷＳの主催団体・ＡＴＴＡの主催する商談会「Adventure ELEVＡTE North America」に出展し、本道のＡＴツアー商品のPRを実施した。また、R7.10月に「アドベンチャートラベル・ワールドサミット2025チリ」に出展し、本道のＡＴに関する魅力発信を行う予定。 ・R7.7月から、新たなＡＴ市場の開拓として、シンガポールや台湾などアジアにおけるＡＴ商品の販売促進に向け、アジア圏の旅行会社を招聘したツアー及び商談会を実施する予定。 ・R7.7月から、地域におけるＡＴ顧客の受入体制強化のため、各地域に専門家を派遣する「ハンズオン支援」を実施。また、ＡＴ顧客の受入体制強化に向け、地域のＡＴ関係者が連携し、相互に知見を深めるためのセミナー・ワークショップを全道6地域で開催する予定。 ・アドベンチャートラベルの受入拡大に向けて、ガイドの育成研修を道内各地で開催した。（R3：23回、R4:21回、R5：24回、R6：50回）

参考HP①	北海道観光のくにづくり行動計画について	https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/252-kodo_keikaku/koudoukeikaku.html
参考HP②	北海道観光振興機構　観光統計データ　レポート一覧	https://statistics.visit-hokkaido.jp/pdf/
参考HP③	北海道公式観光サイト	https://www.visit-hokkaido.jp/

令和７年度　基本評価調書	【1(2)A_0504】アドベンチャートラベルの推進

<指標分析> *成果指標の基準　要件(1)：アウトカム指標、要件(2)：「施策目標」や「現状と課題」に直結、要件(3)：総合計画等に掲げる指標*

成果指標①	増減方向	増加	単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
ＡＴガイド資格保持者数			人	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和15年度	96.8%	B (90%以上100%未満)
			目標値	－	27	63	100以上		
			実績値	－	27	61			

設定理由 *要件(1)(2)*	アドベンチャートラベルを推進するため、アクティビティの技能の高さや救急対応を含む安全性の確保など、幅広くかつ質の高い役割を果たすことができるガイドの育成に取り組み、その成果を測る指標として設定。 ＡＴガイド資格制度は令和５年度に運営を開始したため、Ｒ４年度は目標値及び実績値なし。		
公表時期	資格取得者があり次第随時公表	根拠計画等 *要件(3)*	「北海道総合計画」及び「北海道観光のくにづくり行動計画」

分析（主な取組と成果）

・ＡＴガイド認定等制度の知名度向上を図るため、ガイドを対象とした研修等で制度の説明を行うなどのPRを実施したことから、前年対比＋34名の増加に繋がったと考える。今後、目標値の達成に向け、ＡＴガイドの取得メリットの広報や新たなＡＴガイド候補の掘り起こしなどの取組を実施する必要がある。

成果指標②	増減方向		単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
								－	－
			目標値						
			実績値						

設定理由 *要件(1)(2)*			
公表時期		根拠計画等 *要件(3)*	

分析（主な取組と成果）

成果指標③	増減方向		単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
								－	－
			目標値						
			実績値						

設定理由 *要件(1)(2)*			
公表時期		根拠計画等 *要件(3)*	

分析（主な取組と成果）

成果指標④	増減方向		単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
								－	－
			目標値						
			実績値						

設定理由 *要件(1)(2)*			
公表時期		根拠計画等 *要件(3)*	

分析（主な取組と成果）

成果指標⑤	増減方向		単位	過年度①	過年度②	最新年度	最終目標	達成率	判定
								－	－
			目標値						
			実績値						

設定理由 *要件(1)(2)*			
公表時期		根拠計画等 *要件(3)*	

分析（主な取組と成果）

令和７年度　基本評価調書	【1(2)A_0504】アドベンチャートラベルの推進

<取組分析（連携状況、緊急性・優先性）>

連携状況	（課題） ＡＴＷＳ2023開催を踏まえ、今後増加が期待される欧米豪等からのＡＴ顧客の受入れに向け、ガイドや旅行会社、DMO、行政機関等、関係者が連携した受入体制整備等の取組が必要。 （取組と成果） R6.5月に設立された、官民24機関による「北海道アドベンチャートラベル推進連携会議」において、北海道のアドベンチャートラベルに関し今後オール北海道で取り組むべき方向性を示した「共同ステートメントに基づくロードマップ」を策定。
緊急性・優先性	（課題） 　アドベンチャートラベルは、一人当たりの消費額が高く、世界の市場規模は欧米を中心に70兆円を超えるとされており、本道観光の主要な柱の一つとして成長が見込まれることから、ＡＴＷＳ2023の開催によって明らかとなったガイド不足などの課題に対応するとともに、開催を通じ得られた知見やノウハウ・ネットワーク等の成果を活かし、一層推進することで道内観光の高付加価値化を進めることが重要。 （取組と成果） アドベンチャートラベル･ワールドサミット北海道･日本（ＡＴＷＳ2023）で得られた諸課題に対応し、アドベンチャートラベル旅行者を北海道に呼び込み、高付加価値な観光を拡大するため、ガイドをはじめとする観光事業者の育成、効果的なプロモーション、ツアーの磨き上げに向けた支援に関し、継続的に国費要望を行っている。（R7.5月）

<取組分析（その他統計数値等）>

その他統計数値等①	過年度①	過年度②	最新年度
	令和４年度	令和５年度	令和６年度
アドベンチャートラベル対応商品数	96商品	110商品	169商品

（課題）

北海道全体でＡＴへの関心が高まっているが、ＡＴを本道観光の新たな柱としていくためには、商品造成などさらなるＡＴの普及拡大に向けた取組が必要。

（取組状況や実績、今後の見込みなど）	判定
地域が主体となった商品造成の動きが出てきたことなどから、指標数値は着実に増加している。今後、主体的にＡＴ商品を造成することのできる地域を増やすための受入体制整備や人材育成の取組を通じ、ＡＴのさらなる普及拡大が必要。	b

その他統計数値等②	過年度①	過年度②	最新年度

（課題）

（取組状況や実績、今後の見込みなど）	判定

その他統計数値等③	過年度①	過年度②	最新年度

（課題）

（取組状況や実績、今後の見込みなど）	判定

令和７年度　基本評価調書	【1(2)A_0504】アドベンチャートラベルの推進

<一次政策評価（実施機関が行う政策評価）>　※「指標判定」と「その他統計数値等」はそれぞれ指標等の平均を算出

指標判定	B	連携状況	○	総合判定	概ね順調
		緊急性・優先性	○		
		その他統計数値等	b		

■判定が「D」の成果指標
（該当なし）

	対応方針番号	内容
今後の対応方針	①	ＡＴガイド資格保持者数は、ガイドに対する資格の認知度向上等により、R6年度末までに61人まで増加したものの、アウトドア活動振興推進計画における目標値「R7年度までに100人」に向けてはさらなる普及拡大が必要であることから、今後も引き続き、ＡＴガイドのPRやガイド人材の育成等に取り組む。
	②	ＡＴ対応商品数については、今後、地域が独自に商品造成を行うことのできる体制づくりに向けた支援等を通じ、商品数の増加を図るとともに、地域へのさらなるＡＴ普及拡大に取り組む。
	③	

<二次政策評価（知事が行う政策評価）>

二次政策評価意見	

前年度の二次政策評価意見（区分）

<一次政策評価を踏まえた対応状況（３月末時点）>

	対応方針番号	内容
翌年度の対応状況	①	これまでのＡＴガイドのPRやガイド人材の育成に取組に加え、新たに、ＡＴガイド等を対象とした地域の歴史・文化・産業等の理解を深めるガイディング研修や、ガイドとして生計を立てられる「稼げるガイド」としてのキャリア構築を支援するセミナーや実地研修等を開催し、引き続きＡＴガイドの普及拡大に取り組む。
	②	引き続き、ＡＴ商品造成等をテーマとしたワークショップの開催や専門家派遣等を行い、地域が独自に商品造成を行うことのできる体制づくりに向けた支援を通じ、商品数の増加を図るとともに、地域へのさらなるＡＴ普及拡大に取り組む。
	③	

<二次政策評価意見への対応状況（３月末時点）>

二次政策評価意見への対応状況	

令和７年度　事務事業評価調書

施策名	アドベンチャートラベルの推進	施策コード	0504

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	うち一般財源	執行体制 本庁	執行体制 出先機関	執行体制 人工計	フルコスト（千円）	一次政策評価 対応方針番号	一次政策評価 方向性	二次政策評価意見	３月末時点における対応 二次評価意見への対応状況	３月末時点における対応 翌年度の方向性
0303		一般	アドベンチャートラベル推進事業	ＡＴＷＳの開催を契機として、アドベンチャートラベルを道の代表するツーリズムの一つとするため、商品造成や戦略的な市場開拓等の取組を実施する	観光振興課	0	112,176	112,176	3.0	0.0	3.0	136,701	②	改善（取組分析）	【事務事業のコスト】 関与団体に対する補助金等は、引き続き、道の施策推進上の必要性を検証し、意義が薄れた補助金、負担金及び交付金の縮減や、委託契約に係る競争性の導入の検討を行っていくこと。	多様化した観光ニーズ、観光需要の回復傾向を踏まえ、道との関係性及び活動にあたっての内容、予算等の精査に努めるとともに、新たな会員の獲得や収益事業の拡大など自主財源の確保に向けた各取組を積極的に後押ししていく。	改善
0304		一般	アウトドア活動振興環境整備事業費	アウトドア活動の振興を図るため、北海道アウトドア資格制度の運営を通じ、アウトドアガイド・事業者のほか、地域に根ざした人材の育成 ・確保を図るなど、アウトドア活動を支える基盤づくりを推進する	観光振興課	0	336	237	0.2	0.0	0.2	1,971					
0343		一般	ATガイド人材育成事業費	海外からのアドベンチャートラベル旅行者を本道へ呼び込み、高付加価値な観光を拡大するための、ＡＴガイドの人材育成を行う	観光振興課	0	33,318	31,846	0.4	0.0	0.4	36,588	①	改善（取組分析）	【事務事業のコスト】 関与団体に対する補助金等は、引き続き、道の施策推進上の必要性を検証し、意義が薄れた補助金、負担金及び交付金の縮減や、委託契約に係る競争性の導入の検討を行っていくこと。	多様化した観光ニーズ、観光需要の回復傾向を踏まえ、道との関係性及び活動にあたっての内容、予算等の精査に努めるとともに、新たな会員の獲得や収益事業の拡大など自主財源の確保に向けた各取組を積極的に後押ししていく。	改善
0344		一般	ATガイド能力向上事業費	海外からのアドベンチャートラベル旅行者を本道へ呼び込み、高付加価値な観光を拡大するための、ＡＴガイドの能力向上を図る	観光振興課	0	44,776	39,639	0.5	0.0	0.5	48,864			【事務事業のコスト】 関与団体に対する補助金等は、引き続き、道の施策推進上の必要性を検証し、意義が薄れた補助金、負担金及び交付金の縮減や、委託契約に係る競争性の導入の検討を行っていくこと。	多様化した観光ニーズ、観光需要の回復傾向を踏まえ、道との関係性及び活動にあたっての内容、予算等の精査に努めるとともに、新たな会員の獲得や収益事業の拡大など自主財源の確保に向けた各取組を積極的に後押ししていく。	
0345		一般	新しいガイドの実現に向けた環境整備事業費	新しいガイド制度の施行により、ガイド全体のレベル向上を図るとともに、制度の普及拡大を図る	観光振興課	0	8,650	8,650	0.4	0.0	0.4	11,920					
0349		一般	アジア圏におけるAT商品販売促進事業費	有望なアドベンチャートラベルの市場として期待されるアジア圏の旅行会社を招聘し、ＡＴの魅力を発信することで、ＡＴツアー商品の販売を促進する	観光振興課	0	27,731	27,731	0.5	0.0	0.5	31,819					
計						0	226,987	220,279	5.0	0.0	5.0						